

生産性向上・業務効率化委員会議事録

1. 日 時 令和4年10月5日(水) 10時00分～11時30分
2. 場 所 春日井商工会議所 4階 会議室 EF
3. 出席者数
- | | |
|------------|-----------|
| 委員長 | 1名 |
| 副委員長 | 1名 |
| 委員 | 4名 |
| 副会頭 | 1名 |
| アドバイザー | 1名 |
| オブザーバー | 1名(代理) |
| <u>事務局</u> | <u>5名</u> |
| 合 計 | 14名 |

4. 議 題

1. 令和4年度委員会事業の進捗状況について
2. その他(意見交換)

5. 議 事

事務局 服部 佳江

定刻に至り、開会を宣し今川委員長に挨拶を求める。

委員長 今川 昇

挨拶を述べる。

- ・自社業界は衰退傾向だが、その中でも売上げが伸びている企業はある。
- ・(木工スピーカーの例を出し、その会社が木製ルアーを作成している点も紹介して)どこにビジネスチャンスがあるかわからない。勉強して新しいものを生み出していくべき。

事務局 服部 佳江

委員会規程により、議長に今川委員長を指名し、議長就任を要請する。

(委員長 議長に就任)

議 長 今川 昇

議事に入り、議題1. 令和4年度委員会事業の進捗状況について事務局に説明を求める。

事務局 服部 佳江

資料に沿って説明。

議 長 今川 昇

委員会事業の進捗状況について、意見・質問を求める。

委員 梅村 俊光

視察会に参加できていないが、各社いろいろな特徴がある。弊社も生産拠点を春日井に持っているが、特に先進的なものがあるわけではないと感じている。その中でもし持ち帰っていただけることがあれば対応したい。

委員 水谷 稔

視察会に参加させていただき、他社の状況を見ることは勉強になると感じた。今後もできる限り視察会に参加したい。

委員 宅間 秀順

他社を見ることは大変参考になる。業種によっても違うそれが自社ですべてできるかは別として、得たことを業務の中に落とし込んでいくことが大切である。

議長 今川 昇

コロナの影響で視察が遠のいていたが、緩和されてきたので、後半は視察を進めていきたい。

副会頭 木野瀬 吉孝

今回2社見学し、期待以上の成果だった。目指したいことがしっかりしている企業は学ぶことが多い。特にイマヨシの時に意見を即改善する姿勢を学び、業務効率化は生産性向上にむすびつくということが目に見えてわかると感じた。

視察の案内をする際、単に工場見学の案内ではなく、その会社のどの部分を見るべきかアピールしたうえで案内するとよいのでは。

現在商工会議所では「IT なんでも相談」を実施している。構えた IT 化ではなく、身近な相談を受け付けているので、近くの企業に進めてもらえれば。

議長 今川 昇

自社に視察してもらったことは大変勉強になった。従業員とも話し合い、視察の後 AED を導入したり、人工呼吸用のマウスを社員に配ったりするなどした。今後も地域貢献の幅を広げていきたい。

ナビエースでは事前質問を募集して真摯に回答いただいた。かなりつつこんだこともお答えいただいたため、勉強になった。

今後の予定について、事務局より何社か提案があったが、この中でどうか。

委員 森 裕美

視察先について、製造業が多いと感じるので様々な業種（サービス、卸小売等）をお願いしたい。

アドバイザー 山下 裕丈

見学会は大変意義のあることと考えている。続けてもらいたい。実際に生産性に取り組んでいる従業員に話を聞いたことが良かった。今後進めていくうえでそういったところも加味していくとさらに良くなるのでは。

議長 今川 昇

様々な業種・業者があるので、視察の輪を広げていければ。

副委員長 東海林 昌仁

委員にアンケートとり、具体的な企業名を募ってはどうか。市内に限らず良い企業の例を視察したい。

議長 今川 昇

参加される企業はしっかりした企業が多いと感じる。勉強してほしい企業が、人材や時間などの理由で来ることができない現状がある。来てもらって、見て・体感するのが一番良いが、そういった企業に向けどう発信していくかが課題だと思っている。

副会頭 木野瀬 吉孝

例えば㈱マルト水谷の速達生は各店舗の声を反映させたものかと思うが、どうやってここまで地盤を確立したか大変興味がある。また、清水屋などは見学では訪れたことがないため、視点が変わって面白いのではないか。

委員 水谷 稔

同業他社はなんとなくわかる面もあるため、違う業種を見た方が勉強になる。個人の意見としては、市内の企業を参考にしたい。当社への見学も問題ない。

オブザーバー 金子 幸治

個人としては、今まで春日井の企業をなかなか学ぶことができなかったが、提案資料の中でも錚々たる企業が入っており是非勉強させていただきたい。別の業種を拝見できればそれもおもしろいと感じる。

企業訪問の際にその企業の空気感を感じ取ろうと思っている。経営者の資質を感じ取れる、またその企業が気づいていないところでウィズコロナ・アフターコロナのとりくみをしている場合もある。見方を変えるだけで同じ企業でも2度3度楽しめる。この委員会の活動は素晴らしいので、できるかぎり出席したい。

議長 今川 昇

いただいた意見を基に、今後の計画を立てていきたい。また、会員企業に喜んでいただける内容で事業展をしていきたい。

つづいて、「中小企業の生産性向上・業務効率化の取組み事例紹介」として、あいち産業振興機構 総務企画部課長兼情報統括官の日沖氏に情報提供を求める。

講師 日沖 純一

- ・生産性が求められる背景や DX 活用による生産性向上について説明。
- ・製造業で DX を活用し業務効率化となった事例をいくつか紹介。

事務局 服部 佳江

以上で、本日の議題が終了したことを説明し、東海林副委員長に挨拶を求める。

副委員長 東海林 昌仁

挨拶を述べる。

事務局 服部 佳江
委員会の終了を告げる。

時に 11 時 30 分